



皆さん、ご安全に！村田きょうこです。

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします！

今年のお正月はいかがでしたでしょうか？私は東京でゆっくりさせていただき、1月下旬からの通常国会への鋭気を養うことができました。2023年の初レポートは、第210回臨時国会の振り返りです。

1月23日召集の通常国会でも皆さんの思いをしっかりと伝えていきます！

## 村田議員、初国会で質問3回

～ものづくり産業の立場に立ち、政府から回答引き出す～

### 1. 臨時国会の主な法案

党の賛否	名称	内容	論点
⊗	第2次補正予算	「新総合経済対策」実行のための財源。総額28.9兆円。	<ul style="list-style-type: none"><li>・22.8兆円が国債（国の借金）の発行</li><li>・使い道が決まっていない予備費4.7兆円が含まれる</li><li>・電気、ガス料金補助は使用量の多い富裕層ほど恩恵大</li><li>・<u>特別高圧契約者には補助金支給なし</u></li></ul>
○	ガス事業法、JOGMEC法	都市ガス需給逼迫への備えと、緊急時の使用制限	<ul style="list-style-type: none"><li>・<u>ものづくり産業が制限の対象となる可能性</u>があるも、<u>想定外には、「適切に対応」</u>の答弁を<u>政府から引き出す</u>。</li></ul>

臨時国会では令和4年度第二次補正予算案と、合計36本の法案が審議され、そのうち補正予算と28本の法案が可決した。立憲民主党は、第二次補正予算案は反対したが、成立した28法案すべてに賛成した。

村田きょうこ参議院議員は、参議院経済産業委員会でガス事業法、JOGMEC法の審議にて質問した。緊急時のガス、電機使用制限について2回質問に立ち、ものづくりの現場の声を代弁し、ガスの使用制限時の補償や電気における特別高圧契約者への補助金支給を政府に求めた。

特別高圧契約者への補助金支給は獲得出来なかったものの、ガス事業法、JOGMEC法においては、政府から使用制限時の想定外の事態には「適切に対応する」との言葉を政府から引き出した。

### 2. 臨時国会が開店休業！？

昨年10/3からの臨時国会は、召集後2週間、何の審議もされない開店休業状態だった。理由はその期間、鈴木財務相がG20に出席したからだ。事前に、国際会議はわかっていたこと。政府と与党の連携が取れていない証拠であり、なぜ10/3に召集されたか、正直「なぜ？」と言わざるを得ない。

閉会日は12/10(土)で、29年ぶりの土曜日だったのも、審議日程が窮屈だったことも無関係ではないだろう。

### 3. 大臣が4人も相次いで辞任！？

10/24の山際経済再生担当大臣、11/11に葉梨法務大臣が派閥議員のパーティーで失言し辞任。11/20に寺田総務大臣、12/27にも秋葉復興大臣の両名が政治とカネの問題などで、いずれも辞任をした。

わずか2か月の間に4人も大臣が交代するという異例事態。任命した岸田総理としてもなぜ辞任を認めたのか明確な説明が必要と思う。

【村田きょうこ公式LINEアカウント】

LINEからも定期的に📰情報発信中📰

QRコードからログインしてお友達登録を！

皆さんの登録を待っています



【発行元】村田きょうこ事務所・JAM政治センター

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1

TEL:03-6550-1222

公式サイト⇒<https://murata-kyoko.com/>